



平成24年度における
地域密着型金融推進計画（平成23～
24年度）の取組み状況について

1. お取引先企業に対するコンサルティング機能の発揮

項目	取組み施策	取組み施策に対する結果
外部機関との連携	<ul style="list-style-type: none"> 新潟県、柏崎市などの地方公共団体、商工会議所、商工会、新潟県中小企業再生支援協議会、中小企業支援ネットワーク等との連携を図り、お取引先企業の経営課題に対する支援体制を強化します。 	<ul style="list-style-type: none"> 「新潟県中小企業再生支援協議会」と取引先5社に対する事例研修会を開催しました。 平成25年2月15日に「柏崎商工会議所」との協働により、「株式会社日本政策金融公庫」と新規創業支援に係る業務連携・協力に関する覚書を締結しました。 中小企業支援ネットワーク強化事業に2社が利用したほか、経営課題を有する4社の6件に対して経営支援を実施しました。 「ルネッサンスファイブ株式会社」及び「株式会社リサ・パートナーズ」との事業再生ファンド協力の協定締結を行ったほか、信金中央金庫の紹介による「株式会社イプロス」を活用した製造業へのビジネスマッチング支援を実施しました。
人材の育成(目利き能力・コンサルティング能力の向上)	<ul style="list-style-type: none"> お取引先企業の将来性、技術力を的確に評価できる能力(目利き力)の向上を図り、利用者ニーズに合った情報提供力、融資セールス力向上に繋がる人材育成に努めます。 	<ul style="list-style-type: none"> 全国信用金庫協会主催の「企業再生支援実践講座」及び新潟県信用金庫協会主催の「企業分析講座」に参加しました。 通信研修では経営支援に関する講座を受講したほか、資格試験の受験などにより職員のレベルアップを図りました。
事業再生	<ul style="list-style-type: none"> 新潟県中小企業再生支援協議会及び中小企業支援ネットワーク等の積極的活用により、お取引先企業の事業再生支援に努めます。 お取引先企業の状況や特性を十分把握し、協力のうえで積極的に取組むとともに、外部機関との連携強化に向けた実施に努めます。 	<ul style="list-style-type: none"> 「新潟県中小企業再生支援協議会」に6社の事前相談を行った結果、2社が1次対応を経て現在2次対応の実施を行うなど積極的な相談・支援業務に努めました。 中小企業支援ネットワーク強化事業による専門家を2社に派遣し支援しました。
経営改善支援	<ul style="list-style-type: none"> 経営改善支援先、実態把握(定性面・定量面)を行い、再建可能性の見極めを判断したうえで経営改善支援活動を実施します。 条件変更実施先に対して継続的なモニタリングを実施し、経営環境の変化等にあわせて適切な支援や対応に努めます。 経営改善支援活動を通じて、支援先に対する経営改善計画書の策定支援や実行支援などに努めます。 	<ul style="list-style-type: none"> 「経営改善支援システム(通称:ソラン)」の継続活用により、9社に対する経営・財務分析を実施いたしました。 若手経営者を対象としたセミナーについては、準備が整わず開催するには至りませんでした。
創業・新事業支援	<ul style="list-style-type: none"> 新たな創業や新事業への進出を計画しているお客様等には、新潟県制度融資や金庫プロパー融資にて応援します。 	<ul style="list-style-type: none"> 「中小企業創造支援資金」「チャレンジ」及び「フロンティア企業支援資金」の活用を図りましたが、利用実績は低調に終わりました。

項目	具体的行動	具体的行動に対する結果
継続的な支援	<ul style="list-style-type: none"> ▶経営改善支援先、事業再生先、条件変更実施先に対する継続的なモニタリングを実施し、環境の変化等に合わせた適切に対応します。 	<ul style="list-style-type: none"> ▶経営改善支援先、事業再生先を選定し、必要に応じ外部専門機関を派遣するなど、実効性ある具体的支援を講じ、33社に対し積極的に対応しました。
資金供給機能の発揮	<ul style="list-style-type: none"> ▶不動産担保・個人保証に過度に依存しない中小企業に適した資金供給手法の徹底を図ります。 ▶お取引先企業への訪問を増やし、国や地方公共団体の支援策を活用するとともに、セーフティネット保証制度、借換制度等の活用を含めて金融の円滑化・資金繰りを支援します。 	<ul style="list-style-type: none"> ▶24年度における企業活性化支援融資「ネクスト」は19件31.1百万円の実績がありましたが、創業支援融資「チャレンジ」「農業振興資金」の活用実績は低調に終わりました。 ▶「おまとめローン」1件と低調でしたが、資金繰り緩和に対応する「らいふアシスト」は206件202.5百万円と多くのご利用がありました。

2. 地域の面的再生への積極的な参画

項目	具体的行動	具体的行動に対する結果
地域活性化への取組み	<ul style="list-style-type: none"> ▶お取引先企業のビジネスマッチングに向けた商談会等に関する情報を提供します。 ▶経済やお金の仕組みへの理解を深めるため、小学生を対象とした一日本支店長を委嘱します。 ▶年金をお受取りの方等を対象に旅行やゲートボール大会を開催します。 ▶一般教養として幅広い分野に関する講演会を開催します。 ▶環境保全に積極的に取組むため、環境経営システム「エコアクション21」の認証を取得します。 ▶少年少女の健全な心身の育成に寄与するため、しんきんカップ学童野球大会やミニバスケットボール大会を主催するほか新潟県キッズサッカー大会を特別協賛金庫として応援します。 	<ul style="list-style-type: none"> ▶24年9月20日開催の「うまさぎっしり新潟・食の大商談会」に3社参加し、4社との契約実績となりました。 ▶24年11月21日開催の個別商談会に4社参加し、2社契約となったほか2社が大手百貨店と商品共同開発に結び付きました。 ▶昨年度の個別商談会にて商品共同開発となった1社が大手百貨店2社と契約になりました。 ▶「チアアップニッポン」に4社が申込みを行い、2社が一次選考を通過しましたが、二次選考で採用に至りませんでした。 ▶24年8月21・23日の2日間開催し7校から21名が参加しました。 ▶お取引先企業と中学校を結び、エコ商品の製作・販売を行い、成果をあげることができました。 ▶「年金友の会」活動の一環として1泊2日で旅行を実施し、参加者177名から好評を得ました。 ▶25年度に90周年記念講演会を開催する計画であることから、24年度の講演会は見送りました。 ▶24年12月21日付で「エコアクション21」の認証を取得しました。 ▶「第11回学童野球大会」は参加数18チームで開催しました。「第16回ミニバス大会」は参加数21チームで開催しました。 また、「第10回新潟県キッズサッカー大会」については、県内4地区140チームで開催しました。

3. 地域やお客様に対する積極的な情報発信

項目	具体的行動	具体的行動に対する結果
地域の皆様への情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ▶毎月発行する「柏崎しんきん地区内経済指標」により、地区内の経済動向に関する情報を提供します。 ▶隔年実施している「利用者満足度アンケート調査」を23年度に実施し、お客様からのご意見・ご要望等には真摯に取り組むとともに、調査結果等はホームページを通じて情報発信します。 ▶年金相談会の開催による相談業務や情報提供を通じて、高齢者等のお客様の支援に努めます。 	<ul style="list-style-type: none"> ▶8年4月に第1号発行以来、25年3月まで202回の発行実績となり、25年2月には第200回発行記念・特別号を発行することができました。 ▶お客様の意見を業務運営に反映させ、より良いサービスを目指すための調査を実施し、24年7月にホームページを通じて調査結果を公表しました。 ▶お客さまの都合を優先するため、金庫での年金相談会を設定せず、営業活動の中でお客様からの申出または営業店からの個別連絡による個別相談会方式として随時実施しました。
地域密着型金融の取組みに関する情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ▶地域密着型金融推進計画及び取組み状況については、ホームページやディスクロージャー誌で情報提供します。 	<ul style="list-style-type: none"> ▶当金庫の地域密着型金融の取組みに関しては、24年4月26日及び25年2月6日に開催された関東信用金庫協会主催の意見交換会にて取組み事例の発表を行いました。 ▶地元報道機関を中心としたメディアに対して、経営支援に関する取組み事例等を適時発信したことから、当金庫の積極的な取組みが報道を通して広く浸透したものと思っております。

